

356

は類りのガスの排除に力を入れた効果がある。何
らして朝七時の breakfast が午後五時迄十時間の
断食に付く相応空腹だ。朝食に Pork sausage と
卵が黄地をたたく平けの結果は、スきめん今朝
の胃痛と招き、遂に起させ、平かえ米かい、一日
臥床。テント同友の厚意と謝し、食事は一切抜く
陣にんが、午後同上老の soft boiled eggs と運
んで来て呉れた。此れは去年来の食餌で、厚意に
甘々嬉しく認める。夕飯に佐藤老が味噌汁
に近所老の惣切、軽く鶏卵一個と混へ運ん
で呉れた。其の厚意と感謝にやまかい。

諸君への電信による又特多報道にも見やる
通り、本市の退去強制執行は昨五日(火)を以
て完了する事になり、既に North Portland の Livestock
Exposition ground へ到着移轉済の報に接
したものと云ふが、本署からは未だ何の通知もない。

夜、天の音、絶へ絶へる付はり獨愁漫るに
胸を突く。

五月七日(木)

平日報、通信に關する報告付へらる。

手紙は紙面の天地内側に約一吋の margin
と設け 24 行と制限に、封筒左に端に Internee's
Mail と認める Stamp の地位に Free と書く。即ち
裏面には宛信者姓名に Internee's Serial number

357

と書き添へ、其下に Camp # を記する事又
華書は裏面を同様に、中文の終りに当分の
番号姓名を記す、手紙も亦中文の終りに同前。
尚ほ他人に代表した場合には、代書が発信
者の姓名下に必ず署名するべしとの事である、
発信数は手紙二通華書一通(毎週)、即ち
我属以外は Internee から Internee に宛て通
信を禁ずる規定に依る。

該の我属以外の通信不可の規定は、我
属を指したる、僕等は今後一切用件の依頼
等に關し、文通がでまかり譯である、用件を
依頼する友人等は、既に過去命令により
Intern をせざるに到つたから、茲に完全なる天涯の
一孤獨囚人と成つて、手も足も一寸おきとつた
と言つて良い。 Power of Attorney の「公方」者の
居住地 Independence が過去区域に加へら
れてゐるが、どうか不詳であつて其の「社」の処置
に就いて聊か不安の心地もある、この戦争だ、
やまもさにも仕方がない。

今朝は起きて朝食と読んだ、だが未だ胃腸
は胃腸に溜つて相違苦痛だ。

午後七時から第四号倉庫で、西北部主佐の
演藝会が催された。主催は云つても西北部からは
一人も出演者はなく、かゝる或はハワイからの藝人ばかり
で、おかしな歌ひ、浴室空席をいひつゝ畢竟、

358

外で中人らの詩吟と果狸や唄を一寸耳にただけで
返却でフドに潜り込んで了った。素人洗足さんと
皆が感心してゐる。

レディオの聴取は今の処倒産許可を申し立てる
報告からだった。

九月廿日(金)

今日は大分暑さが重なる。茲二日は殆んど断食
同様な効果だ。

田中ドクターの忠告により、一應収容所病院に出かけ
田中ドクターに就き病状の記録を取って貰ひ、食卓に
関するnoteも持て食堂に提出した。欲しいのは
ミルクと boiled eggs だが、どうも思ふ程にりかんら
ない。結局は食って良きものを食って、其れが無
ければ断食をするの事である。田中ドクターから更に
食堂と食卓の交渉して貰ふ事になってゐるが、さう
の期待は有つて居らん。

news によると独米の交換船が廿七日短着出
帆リスボント向ヶ方へ出てゐる。帰港後在米
時外交官其他の乗船有た西洋と横断といふ
毀取りであつて、廿月末だらうといふ。才一回船
に定例に乗船してゐるものである。

終日、天気晴朗、だが涼風、やかましくも人
地よくオレゴンからは青嵐といふ処であるが、寒
いとか青嵐の影を見る事が出来ぬ。此キャンプ